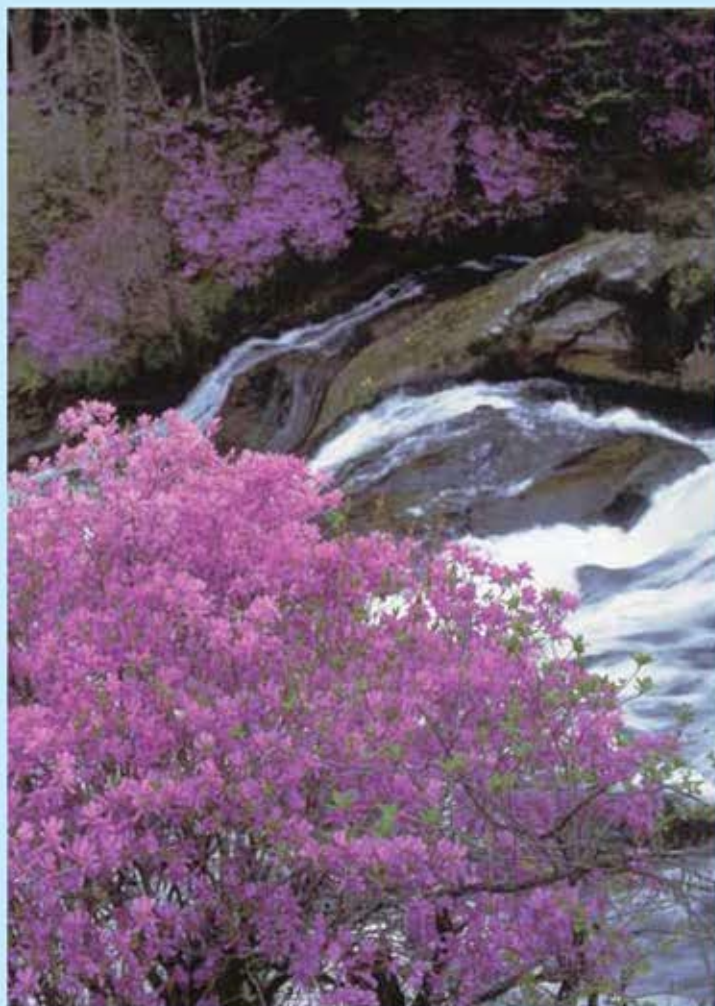




先輩教師からのメッセージⅡ

先輩教師からのメッセージⅡ

平成27年3月

栃木県総合教育センター



※本冊子は下のWebサイトでもご覧いただけます。

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/senpai_message/menu.htm



先輩教師からのメッセージⅡ

まえがき

教職員の大量退職及び大量採用時代を迎え、先輩教職員の方々が長年にわたり蓄積してきた専門的知識・技能、実践的指導力を、後輩とりわけ若手教職員に継承していくことが求められています。また、教職員の職務遂行には、教職員間の学び合いや支え合い、世代間のやりとり、協働する力が重要ですが、昨今、学校の小規模化を背景に、他の教職員を指導する機能が低下するなど、学びの共同体としての学校の機能が十分発揮されていないという指摘もあります。

このような中、当センターでは、先輩教職員の経験知を継承するため、先輩教職員に、「子どもの成長や教職員の資質向上、学校の教育力向上のために大切であると考えていることで若手教職員に是非伝えておきたいこと」について執筆を依頼し、小冊子にまとめました。

お寄せいただいた玉稿は、それぞれ、児童・生徒指導や学習指導、自己研鑽等の視点から書かれており、若手教職員が日々の教育活動を展開するに当たり、示唆を得られるものと確信しております。

学校をはじめ関係機関においては、本冊子の作成の意図を御理解いただき、若手教職員の資質向上・教育活動の充実の一助として、御活用いただければ幸いです。

平成二十七年三月

栃木県総合教育センター所長 長野 誠

目次

まえがき

1

教員として

遊びの中から学ぶ	山	8
環境を通して学ぶ	戸	10
若いあなたに望むこと	小	12
いつまでも学ぶ姿勢を忘れずに！	大	14
約束の発言	大	16
よいところ探し	栗	18
ビニルテープという魔法	新	20
人柄を磨くこと ―道徳教育は教師自身の生き方の課題―	中	22
教員としての原点	齋	24
変化の経験と伝承	金	26
謙虚さと向上	濱	28
伝える	印	30

授業を大切に

熱意は磁石	薄	32
教育行政に携わって	松	34
やってみなけりやわからない	阿	36

学級・ホームルームをつくる

教師間の情報交換を大切に！	津	40
学び続ける教師であるために	斎	42
無言実験	梅	44
授業そして教養教育	宇	46
後輩の先生方に三題	小	48
チョーク&トークから、パワーポイントへ??	木	50
教師力について	橘	52
授業で勝負	江	54
教師は授業で勝負する	皆	56
偶然の出会いを楽しんで	野	60

子の安心した学びを支える学級づくり	――	武田淳子	62
子供を理解することと規律を指導すること	――	野崎賢治	64
天職	――	石嶋啓造	66

さまざまな教育活動を通して

先輩たちから学んだこと	――	三つの言葉から	――	石川栄壽	70
部活動成功の秘訣	――	佐藤哲通	72		
部活動への思い	――	堀江光	74		
楽しむ者に如かず	――	猪越勲	76		
神様と言われて	――	本郷順一	78		
生徒の夢の実現のために	――	大塚雄一	80		
部活動指導を振り返って	――	岡本祐	82		
「その時 その場で その人が」の実践から	――	茅島有子	84		
お母さん ぼく、学校でマルもらったよ。	――	小菅富十郎	86		
学校祭は「宝の山」	――	角海紀雄	88		
継続は力なり	――	長島偉之	90		
生徒指導小話	――	菊地透	92		

「渴かない心」忘れずに	――	人権教育私見	――	寺内孝夫	94
学び続けるために	――			村山二郎	96

児童生徒を支援する

私の大切な「未来」を育てるお母さん	――	小倉睦美	100
『自分大好き』そんな子が育つ学級を	――	戸崎克美	102
対話のある特別支援教育から教育へ	――	福田宜男	104
子どものつまずきに寄り添って	――	和氣由美子	106
盲学校 子ども達 先生達との出会い	――	江田敏子	108
関わる姿勢を大切に	――	尾花正二	110
障害の理解と専門性	――	石川一夫	112
焦らず、謙虚に、淡淡と、そして時には眈眈と・・・	――	林信夫	114
特別な手立て	――	川島優子	116

専門を生かして

私を変えた出来事	――	薄井恵子	120
養護教諭として思うこと	――	新村秀子	122

健康で笑顔あふれる子どもたちのために	山田厚子	124
今 思うこと	大塚和子	126
聞くは一時の恥・自分の宝を増やす	糸川勝巳	128
寄宿舎と共に歩んできて	大山純子	130
読み、書き、ソロバン	大橋利昭	132
事務長・事務職員の心構え	星秀男	134

先輩・同僚・地域等との連携

私の夢と希望	小森谷晴江	138
「総合的な学習の時間」で生かす『みらい創造科』	鶴見郁	140
とちぎ未来アシストネットの立ち上げ（地域に根ざした学校経営）	鈴木正俊	142
「アントレプレナー」は、あなたのものです。	菊地廣光	144
いつでも どこでも だれもが	田中重夫	146

編集後記